

西脇市教育委員会会議録

令和3年1月定例会

令和3年1月29日

西脇市教育委員会

西脇市教育委員会会議録
令和3年1月定例会

- * 定例会招集方法
文 書
- * 定例会開催年月日
令和3年1月29日
- * 開催場所
特別会議室
- * 開会及び閉会時刻
開会 午後3時
閉会 午後4時30分
- * 議事日程
別紙議事日程のとおり
- * 本日の会議に付した事件
 - 日程第1 ー 会議録署名委員の指名について
 - 日程第2 ー 前回会議録の承認について
 - 日程第3 ー 会期の決定について
 - 日程第4 ー 教育長報告
 - 日程第5 議案第1号 令和2年度西脇市少年スポーツ・文化大賞
「絆賞」の決定について
 - 日程第6 報告第1号 西脇市保育環境改善等事業補助金交付規程の
一部を改正する告示の制定について

* 出席委員
 教 育 長 笹 倉 邦 好
 委 員 藤 原 久 和
 委 員 内 橋 和 彦
 委 員 柴 垣 美 紀
 委 員 岸 本 みのり

* 欠席委員及び欠員
 な し

* 議場に出席したものの職氏名
 教 育 部 長 森 脇 達 也
 教 育 委 員 会 参 事 森 遠 藤 一 博
 学 習 環 境 規 模 適 正 化 推 進 高 橋 芳 文
 担 当 次 長 兼 教 育 総 務 課 長
 学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長 山 下 由 美
 学 校 教 育 課 長 永 井 寿 幸
 学 校 教 育 課 主 幹 兼 教 育 研 究 室 長 衣 川 正 昭
 幼 保 連 携 課 長 正 木 万 貴 子
 人 権 教 育 課 長 柳 川 瀬 輝 彦
 生 涯 学 習 課 長 高 瀬 崇
 ス ポ ー ツ 振 興 室 長 西 村 寿 之
 図 書 館 長 楠 本 昌 信

* 会議録作成者の職氏名
 教 育 部 長 森 脇 達 也

令和3年1月西脇市教育委員会定例会

議 事 日 程

1月29日 午後3時開会 特別会議室

日程	議案番号	件 名
第1		会議録署名委員の指名について
第2		前回会議録の承認について
第3		会期の決定について
第4		教育長報告
第5	議案第1号	令和2年度西脇市少年スポーツ・文化大賞「絆賞」の決定について
第6	報告第1号	西脇市保育環境改善等事業補助金交付規程の一部を改正する告示の制定について

西脇市教育長 笹 倉 邦 好

◎教育長

—————〔教育長あいさつ…記述省略〕—————

◎教育長

岩本委員が退任され、後任として12月23日付けで岸本みのり教育委員にご就任いただきました。それでは、岸本委員から一言ごあいさつをいただきたいと思います。

○委員

この度、教育委員としてお世話になることになりました岸本みのりと申します。何卒よろしくお願い申し上げます。

◎教育長

ありがとうございます。よろしく願いいたします。それではここで、事務局職員の自己紹介をさせていただきたいと思います。

—————〔順次自己紹介…記述省略〕—————

◎教育長

まず、日程第1、「会議録署名委員の指名について」を議題といたします。会議録署名委員につきましては、私から指名させていただきます。藤原委員と岸本委員にお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

◎教育長

次に、日程第2、「前回会議録の承認について」を議題といたします。全員のご承認をいただいてよろしいでしょうか。

—————〔「異議なし」の声あり〕—————

◎教育長

ご異議なしと認め、全員の承認といたします。

◎教育長

次に、日程第3、「会期の決定について」を議題といたします。1月29日、午後3時から、本日1日と決定したいと思います。これにご異議ございませんか。

—————〔「異議なし」の声あり〕—————

◎教育長

ご異議なしと認め、会期は本日1日といたします。

◎教育長

次に、日程第4、「教育長報告」を議題といたします。事務局から報告をお願いします。

—————〔報告…記述省略〕—————

◎教育長

報告が終わりました。何かご質問ございませんか。

○委員

学校教育課の12月16日のALTミーティングに関連して、昨日の神戸新聞の日々小論で論説委員の方が桜丘小学校に訪問し、英語教育にすごく感銘を受けた、ということが書いてあったのですが、論説委員の方が、西脇市の取組について取材に来られてこのような記事になったことについて学校に対して激励していただきたいのと、教育委員会から小学校や中学校の先生方にさらにレベルアップするためにはどうしたらいいか、ということをもう一度考えていただきたいということを伝えていただきたいと思います。また、ALTミーティングにおける児童生徒の英語に対する興味はどのような感じか聞かれているのでしょうか。

○事務局

英語教育につきましては、昔と違いまして、単に聞くとかなるスピーチをするというレベルだったのですが、最近では、長いやりとりの会話をすることが主になってきております。その中では、やはりALTの存在は非常に大きいと思いますし、それからICTの環境があるということとはとても大きなことだと思っています。今、西脇市に来てくれていますALTの皆さんには、毎月集まっていたいて、学校教育課の職員と一緒に研修をしていただいております。そこで実態を把握して、今後の活動に生かしたり、いろんなことを考えて非常に熱心にやってくれていることが子どものやる気につながっている一つだと思っています。先日も、ALTのプロポーザルをしたのですが、やはり私たちとしましては、どんなスタッフに来てもらうか、どんなICTの環境を整えるかということで随分違ってくると思っております。また、課題としましては、小学校では新たに英語教育が入っていますので、中学1年生ではどんなレベルでスタートするのかという接続についてよく考えないといけないということが課題だと考えております。

○委員

神戸新聞の日々小論に論説委員の方が、英語が通じてうれしいという気持ちを大事にしながら現場が工夫を重ねていることが伝わってきた、と最後に書かれており、西脇市のALTの方や先生方がすごく工夫をされているのだなというのは分かりましたが、この時代を生きる子どもたちの大変さを改めて感じた日だった、と書かれていたことについて、英語教育についていけない子や拒否感を持つ子のフォローアップを今以上にさせていただいて、英語教育といえば西脇市と言われるぐらいのところまでやっていただきたいと思います。

○委員

幼保連携課についてですが、就学前教育推進事業の視察訪問、それから就学前教育・保育の質の向上推進委員会等々ありますが、それに関連した質問でお答え願いたいと思うのですけれども、朝の紙面を読みましたら、子どもの体力のことについて、やはり就学前は、遊びを中心として、遊びを通して、いろんなことを学んでいくのだと書かれていました。またその中には、外遊びをしながら、例えば人とのふれあいやルールを覚えたり、鬼ごっこやボール遊びをしながら知らず知らずのうちに体力がついていくというふうに書いてありました。スポーツ庁の調査で、就学前の運動習慣が小学校に上がった後の運動能力にすごく関わってくるというふうなことも書いてありました。このコロナ禍の1年の中で子どもたちの外遊びなど、どんな変化があったのか教えていただきたいと思います。

○事務局

12月に各園を訪問した中では、コロナ禍であっても、感染症予防対策等いろいろな工夫をしながら行事を開催する様子が見られました。22日の就学前教育・保育の質の向上推進委員会でも委員さんの方から各園の頑張りに対するご意見もございまして、コロナ禍の中で各園がどのような取組をしてきたかということをもとめ、ぜひ今年度の取組として公表しましょうというお話が出ています。体力づくりという面については、専門的なことはわからないのですが、子どもたちが感染リスクを避けながらも、これまでと同じ活動ができるように、特に制限がないように工夫をされていました。

○委員

このようなコロナ禍の状況ですので、感染症予防対策は十分にとっていただいて、できるならばこれまでと同様に外遊びを中心とした体力づくりを引き続き続けていっていただきたいなというふうに思います。その紙面の中には、15歳から18歳の方を対象に子どもに何でも最後までやり遂げたいと思うかと問う調査があり、体力調査の合計点が高い人ほど、やり遂げたいと思うという回答率がすごく多かったというふうに書いてありました。やはり体力をつけるということは、粘りの力とか精神力も知らず知らずのうちに養われていくのだらうと思いますので、コロナ禍の中ではありますけれども、遊びを中心とした教育の指導の方をよろしくお願いしたいと思います。外遊びは子どもの成長には絶対欠かせないことだと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。

◎教育長

ありがとうございます。ほかに取り組んでいることでお伝えできることはありますか。

○事務局

コロナ禍ということももちろんあるのですが、そうでなくとも小中学校の子どもの体力は落ちており、西脇市には課題がたくさんあります。そもそも体育の授業は週に3回ほどしかありませんので、体育の授業では運動に対する考え方などは学べても、体力をつけるということになると、やはり毎日継続的にまとまった運動がいると思います。これまでは、中学校では部活に依るところが多かったのですが、今は、全国的にみましても部活動そのものの活動量が少なくなってきておりますし、体力調査では、全国平均に比べましても、西脇市は低いところがありますので、数年間にわたり、いろいろなデータを測ったり、検証したり取り組んでいます。例えば、小学校でしたらクラブ活動等、継続的な取組をしているところは若干数値が高くなっています。例えば、就学前でしたら神経系の足の裏ですとか、小学校では段階的に筋力的なことを求めているとか、発達段階に応じたトレーニングが必要だと考えております。もう少し、毎日取り組めることについての研究が必要だと思っております。

◎教育長

小中学校では、子どもたちの体力を平均的に伸ばそうということで、いきいき体力授業というものに予算をつけて取り組んでおりますが、体力の数値がなかなか上がってこないということは、委員さんがおっしゃるように、就学前の子どもたち全体の動きがひよっとしたら少なくなっているかもしれないというご心配だと思います。今後も、幼保連携課と学校教育課が十分連携をしながら、成長段階がずっとつながって体力が伸びていくということを考えていく必要があるというヒントをいただいたような気がします。ありがとうございました。

◎教育長

ほかご意見等ございませんか。

○委員

学校給食センターですが、1月24日から1月30日まで全国学校給食週間があったと思いますが、ホームページを見ましたら、オリンピック開催国グルメツアーについて掲載されておりました。地産地消の取組として、黒田庄ビーフを食べたり、西脇市で採れた野菜を食べるという取組をこの全国学校給食週間にされないのでしょうか。

○事務局

この全国学校給食週間では、毎年、栄養教諭と何をテーマにして取り組むかという協議をして取り組んでおります。今年度につきましては、本来ですと、今年度はオリンピック開催の年でしたので、それを記念して、また、開催されることを願って、ということで過去のオリンピック開催国の郷土料理やグルメをアレンジして異国の文化ということで提供させていただいております。地産地消につきましては、この全国学校給食週間だけではなくて、兵庫県の日というものもあり、そのときには兵庫県の食材をメインに給食の献立を考えているというのが実情です。本日、2学期末の地産地消率の結果が出まして、20パーセントを目標としているのですが、2学期末での地産地消率は25パーセントということで地元の野菜をふんだんに使わせていただいているのかなというふうに思っております。また、黒田庄和牛の提供についてですが、例年1回のところを今年度は4回提供しまして、地産地消には今年度も力を入れているところです。

○委員

その25%というのは、カロリーベースでしょうか。重量ベースでしょうか。

○事務局

重量ベースでございます。

○委員

野菜を生産されている方で80歳以上の方が多くおられ、今から若い世代を育てることは難しいと思うのですが、今、コロナ禍で飲食店さんも運営が厳しい中で、全国週間中でも地産地消に取り組んでいただいていると思うのですが、地元ではこんな野菜やお米や肉が採れますよともう少しアピールしていただいて、地元にはこんないい食べ物があるということ子どもたちに気づいてもらう、気づかせる、という取組をさらにしていただくことと、1月17日のおむすびの日に、日野小学校がMBSに取材していただいたようで、西脇市がいろんなことで注目されているということはいいことですので、このようなことも、もっとアピールしていただきたいと思います。また、最近、食品会社のある社長と話をしていると、ビル・ゲイツでもスティーブ・ジョブズでも、あの頭脳を作ったのは全て食品だとおっしゃっていました。やはりしっかりしたものを食べないと頭も働かないし、噛む力、食べる力も大事だと言われていたので、もう一度、給食の食育の中でそういうことも取り入れていただきたいと思います。私も、西脇市で生産者を増やしていくという仕事に携わっているのですが、努力はしていきますので、今後ともよろしくお願

いたします。

◎教育長

ありがとうございました。ほかにございませんか。

○委員

12月の定例教育委員会でも少し発言させていただいたのですが、子どもたちの冬休み期間中のインターネットやゲームのことについて気になっていたのですけれども、1月13日にインターネット報告会があったようですが、何かあったのか聞きたいのと、高学年になると、ラインなどを2時、3時までやっている子が結構多かったと聞いたり、ティックトックに投稿していたという話も聞いたので、何かあったら報告をお願いいたします。

○事務局

ネットパトロールを毎月1回行っておりまして、年明けの1月13日の報告会では大きな問題点は指摘されませんでした。しかしながら、インスタグラムアカウントにどこの学校か判別できるものが出ているというものが5件ありました。ネットパトロールの監視員が見て、中学校や部活動が判明するようなものにつきましては、この報告会を待たずに直接学校に指導がいくように取り組んでいます。また、夜遅くまでスマホやゲームをするということもネットパトロールに関連しますので、今年度、ゲーム依存に関する講演会を各中学校ブロックの青少年健全会議の中で行っております。しかしながら、小さい子どもがいるので参加したいけどできないとか、学校からは、本当に参加してほしいご家庭の方になかなか来てもらえないという課題をいただきました。そのようなことから、今月、ゲーム依存の講演をしていただきました神戸のクリニックの先生に特別にお越しいただきまして、ゲーム依存に対する理解と回復につながる啓発動画を20分の構成で作成いたします。それを小学生がわかるレベルで学校の授業で使えるように作成いたしまして、どのご家庭にも見ていただけるよう、西脇市教育委員会のユーチューブチャンネルにアップする予定でございます。特に大きな問題は起こっていませんが、引き続き啓発や子どもたちが自分自身で、これは危険だとか、これはダメだというように気づかせることに力を注いでいきたいと思っております。

○委員

中学生が体操服を着た状態でインスタグラムに投稿されていたりすることがよくあって、それを友だち同士で見るという話はよく聞くのですが、その都度指導されているということを知って少し安心しました。最

近、小学校の先生と話をさせていただく機会があり、ゲームやラインのことはちよくちよく子どもたちに話をするけれども、なかなか伝わらないと言われていました。ですので、そうやって啓発動画を直接子どもたちが見ることによって感じ方も変わってくると思いますし、家庭でも話ができますので良い取り組みだなと思います。これからもよろしく願いいたします。

○委員

先ほどの学校給食の話に関連して質問させていただきたいのですが、給食を食べるとき、今は話をせずに食べるという黙食の指導がなされていると思いますが、学校訪問に行かせていただいたときは、授業風景はを見せていただくのでわかるのですが、給食の時間は見ていませんので、どういうふうな感じなのか少し教えていただきたいと思います。

○事務局

保健所は、マスクをして1メートルほどの距離をとっておればまず感染しないと言われていました。ただ唯一感染の可能性があったら給食の時間だろうと言われてます。ですので、学校も給食の時間は、非常に神経を細かくして見ております。本来なら机を合わせて一緒に食べさせてやりたいのですが、一定の距離を取って配膳も教員がマスクをつけて行うなどして、感染症予防対策に取り組んでおります。今のところは大きな感染等が起こっていないという状況ですので、子どもたちにとっては少し残念なことであると思うのですが、やはり感染防止を最優先に引き続き取り組まないといけないと考えております。

◎教育長

ほかにご質問がないようですので、教育長報告を終わります。

◎教育長

次に、日程第5、議案第1号「令和2年度西脇市少年スポーツ・文化大賞「絆賞」の決定について」を議題といたします。担当課から提案説明をお願いいたします。

—————〔提案説明…記述省略〕—————

◎教育長

提案説明が終わりました。何か質疑、ご意見ございませんか。

○委員

私たちは作品を見ていないので、今後このようなことがあったら、作品を資料に添付していただければありがたいなと思いました。また、可能であれば、作品を市の広報に載せていただいて、この版画で受賞をされたという紹介もしていただきたいと思います。

○事務局

3月2日に授与式を予定しており4月の広報に掲載をすることとしておりますので、今お聞きいたしましたことを参考にさせていただきたいと思っております。

◎教育長

2月の教育委員会時にカラーコピーで用意するなどして見ていただくように準備してください。ほかにございませんか。

○委員

数学・理科甲子園ジュニアの西脇南中学校と黒田庄中学校の生徒さんですが、バックアップとして先生方の支援もかなりあったと思うのですが、けれどもその辺はどうだったのでしょうか。

○事務局

各校の数学、理科の教員については、準備の段階から指導してまいりました。市教育委員会の指導主事も、夏休みに市民会館等でこれまで行われた実験を実際にやってみたり、過去の問題について解説したりという勉強会を何度か行いました。やはり、具体的なコツを教えたり意欲付けをすれば、このように頑張ってくれる生徒もいるのだなということを感じています。

◎教育長

西脇南中学校は入賞するのが2回目だと思っておりますが、西脇市は県内でも実力があることを示し始めてきています。歴史的には黒田庄中学校が一番最初に取り組んだのですが、それから全校が取り組むようになりました。教員と教育委員会がタイアップして毎年上位を狙えるよう研修を重ねており、スポーツだけではなくて文化、学習の面でこのような生徒たちが出てきてきていることはうれしいと思っております。いいご意見ありがとうございます。

◎教育長

ほかにも質疑、ご意見がないようですので、これより採決に入ります。議案第1号「令和2年度西脇市少年スポーツ・文化大賞「絆賞」の決定について」を原案のとおり決することにご異議ございませんか。

————— [「異議なし」の声あり] —————

◎教育長

ご異議なしと認めます。よって議案第1号は原案のとおり可決されました。

◎教育長

次に、日程第6、報告第1号「西脇市保育環境改善等事業補助金交付

規程の一部を改正する告示の制定について」を議題といたします。担当課から報告をお願いいたします。

—————〔報告…記述省略〕—————

◎教育長

報告が終わりました。何かご質問ございませんか。

◎教育長

この度、新しく委員さんにご就任いただいておりますので、病児保育や延長保育等を簡単に説明していただけますか。

○事務局

病児保育とは、骨折や風邪等の病気中の子どもさんを保育することで、西脇こども園さんの方で看護師等が保育にあたっています。定員は2名です。延長保育とは、通常の保育時間を超えて保育させていただくことです。一時預かりとは、園児さんでしたら幼稚園部で14時まで預かる子どもさんをその日は通常の時間まで預かるとか、通園児ではなくて在宅児さんも、その日だけ預かってくださいというような一時的な預かりをする事業です。

◎教育長

ご質問がないようですので、「西脇市保育環境改善等事業補助金交付規程の一部を改正する告示の制定について」を終わります。

◎教育長

これもちまして、本日の議事は、すべて終了いたしました。慎重にご審議をいただきまして、ありがとうございました。それでは、このほかに委員様方からご意見等がございましたらご発言願います。

◎教育長

ご意見ないようですので、続きまして、各所属長から諸報告がありましたら、順にお願いします。

—————〔報告…記述省略〕—————

◎教育長

報告が終わりました。ご質問等ございませんでしょうか。

○事務局

教育長報告の中で、12月16日の人間サイズのまちづくり賞表彰式とありますが、西脇小学校の木造校舎について少し途中経過も含めてご報告させていただきます。この度、人間サイズのまちづくり賞の県知事賞をいただき、このほかに、ウッドデザイン賞の林野庁長官賞も受賞し、12月18日に表彰式がありました。それと、これより先にグッドデザイン賞もいただいております。また、一昨日連絡があったのですが、ベルカ賞

という賞もいただいております。また、西脇小学校の国指定の重要文化財に関しましては、現在、申請に必要な報告書の作成の大詰めを迎えており、3月から4月上旬にかけて文化庁に提出をし、4月か5月頃に文化庁において審議会が開催され、そこで重要文化財になるかどうかの議論がされるということとなります。これにつきましても経過報告をさせていただきたいと思っております。

◎教育長

ご質問がないようですので各所属長からの報告を終わります。

◎教育長

それでは、次に「次回定例会の開催日時について」協議をお願いします。事務局から提案がございましたらお願いします。

—————〔提案説明…記述省略〕—————
————— 協 議 —————

◎教育長

それでは協議の結果、次回の定例会は2月25日木曜日午前10時からと決定いたしますのでご予約をお願いいたします。

◎教育長

これもちまして、本日の定例教育委員会を閉会いたします。ご苦労様でした。

————— 閉 会 —————